

## 令和5年分 年末調整控除申告書作成用ソフトウェアの改修履歴

更新日	Ver	改修内容	Windows	Mac	Android	iOS
2023年10月31日	4.0.7	Macintosh版での控除申告書等出力時の電子署名付与機能について、利用できないように制限していたところ、利用できるように修正		○		
		令和5年度に作成した申告書を取り込んで申告書作成を行う際について、以下項目を引き継ぐように修正 (1) 「異動月日(月)」(タグ名:xml001_D00340) (2) 「異動月日(日)」(タグ名:xml001_D00350) (3) 「コード」(タグ名:xml001_D00370)	○	○	○	○
		Windows版で電子データ出力をした際の帳票(住宅借入金等特別控除申告書)について、以下のとおり項目名を修正 イ 「年末残高」⇒「①新築、購入及び増改築等に係る住宅借入金等の年末残高(内、連帯債務による借入金の額)」 ロ 「年末残高×連帯債務割合」⇒「②住宅借入金等の年末残高(①のうち単独債務の額+①のうち連帯債務の額×「連帯債務割合」)」 ハ 「取得対価あるいは増改築費用の少ない方」⇒「③②と証明事項の取得対価の額又は増改築等の費用の額のいずれが少ない方の金額」 ニ 「取得対価×居住割合」⇒「④③×「居住用割合」」 ホ 「住宅借入金年末残高」⇒「⑤住宅借入金等の年末残高等(④の欄の合計額)」 ヘ 「特定増改築等の情報」⇒「⑥特定増改築等の費用の額」と「⑦特定増改築等の費用に係る住宅借入金等の年末残高等(⑤と⑥の少ない方)」 ト 「住宅借入金等特別控除額」⇒「⑧(特定増改築等)住宅借入金等特別控除額」	○			
		Windows版で書面印刷をした際の帳票、Macintosh版・iphone版・Android版で電子データ出力及び書面印刷をした際の帳票について、以下のとおり項目名等を修正 イ (保険料控除申告書)地震保険料控除の下段の「保険会社等の名称」⇒「保険等の契約者の氏名」 ロ (保険料控除申告書)社会保険料控除の「社会保険料控除の額」の出力位置を修正 ハ (住宅借入金等特別控除申告書)「D増改築等に係る借入金等の計算」⇒「D増改築等に係る計算」	○	○	○	○
		Android版で証明書データをマイナポータルから取得する際に、「E045 マイナポータルでの証明書の取得に失敗しました。」となる不具合を修正			○	
		給与所得者の保険料控除申告書(NTAAPP003)の小規模企業共済等掛金控除の「加工有無」(xml003_I00014、xml003_I00034)について、入力していない掛金についての加工有無を空タグで出力するように修正 また、申告書をインポートした場合において、再度、保険料控除申告書を出力した際に、「加工有無」が正しく出力されるように修正	○	○	○	○

更新日	Ver	改修内容	Windows	Mac	Android	iOS
2023年12月13日	4.0.8	<p>控除申告書XMLの以下項目について、出力結果がマイナスとなる場合にゼロ補正するように修正</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年分 給与所得者の配偶者控除等 申告書 (NTAAPP004) あなたの本年中の合計所得金額の見積額 (xml004_C00010)</li> <li>令和5年分 住宅借入金等特別控除 申告書 (NTAAPP005) 年間所得の見積額 (xml005_K00010)</li> <li>令和5年分 給与所得者の基礎控除 申告書 (NTAAPP006) あなたの本年中の合計所得金額の見積額 (xml006_C00040)</li> </ul> <p>上記に関連し、画面及び帳票に出力される「合計所得金額の見積額」及び「合計所得の見積額」がマイナスとなる場合にも、ゼロ補正するように修正</p>	○	○	○	○
		<p>「あなたの氏名等」の入力画面の「配偶者の有無」について、選択結果によるその後の動作を以下のとおり修正</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「無し（令和5年中の異動有り）」を選択した際について、配偶者が障害者控除の対象となった場合に、「扶養控除等（異動）申告書」の確認画面及び「控除額一覧表」（帳票）に、障害者控除の額が表示されるように修正</li> <li>「無し（令和5年中の異動有り）」を選択した際について、「控除申告書作成状況」画面の「配偶者控除等申告書」欄で、「対象外」と「作成対象」を切り替えできるように修正</li> <li>「無し（令和5年中の異動有り）」を選択した際について、「扶養控除等（異動）申告書」の入力画面の「寡婦・ひとり親（住民税に関する事項）」欄が表示される条件を、「扶養親族について源泉徴収される退職手当等に係る退職所得を有する場合」だけに修正（「配偶者情報の入力」で「しない」が選択された場合という条件を削除）</li> <li>「有り」を選択した際について、「扶養控除等（異動）申告書」の入力画面の「寡婦・ひとり親（住民税に関する事項）」欄が、常に非表示となるように修正</li> </ul>	○	○	○	○
		<p>社会保険料及び小規模企業共済等掛金に係る電子控除証明書をインポートして保険料控除申告書を作成した場合について、「証明書等貼付用台紙」に、当該インポートした証明書の添付を促す文言が出力されないように修正</p>	○	○	○	○